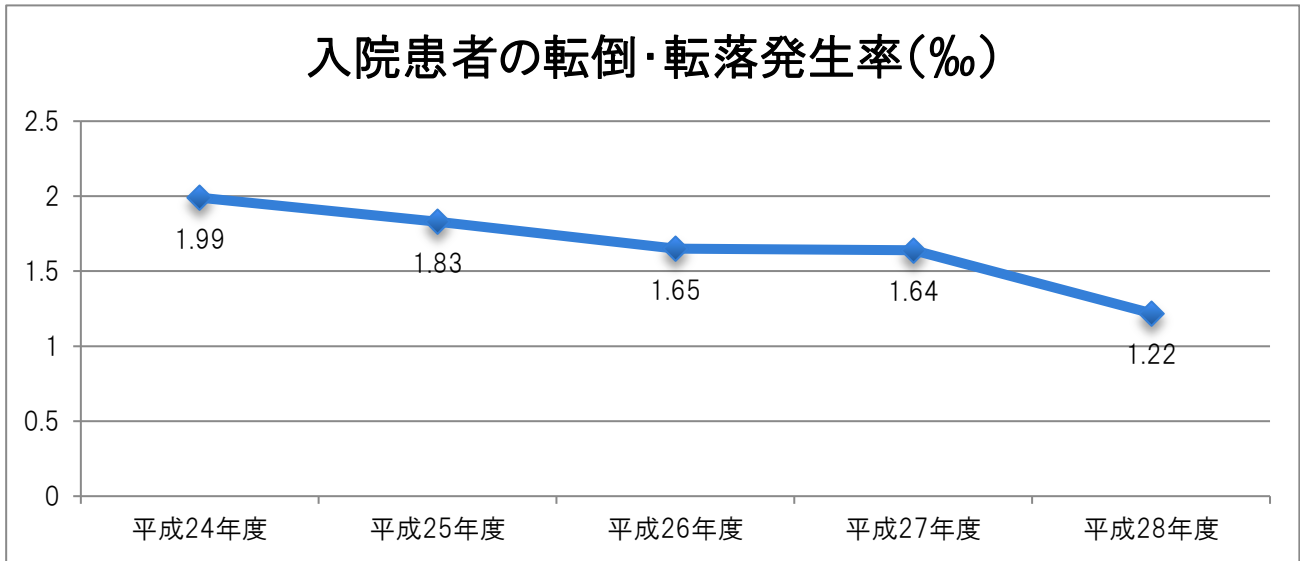
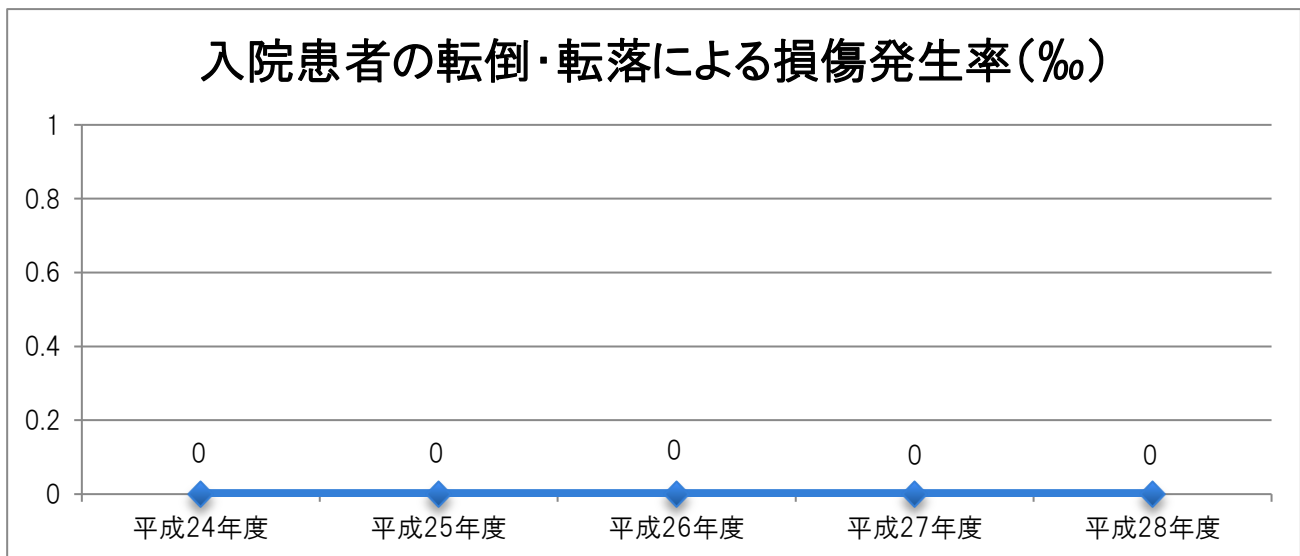


4. 医療安全



‰(パーミル):千分率(1‰ = 0.001)

転倒・転落発生率 = 入院中の転倒・転落件数 ÷ 在院患者延人数



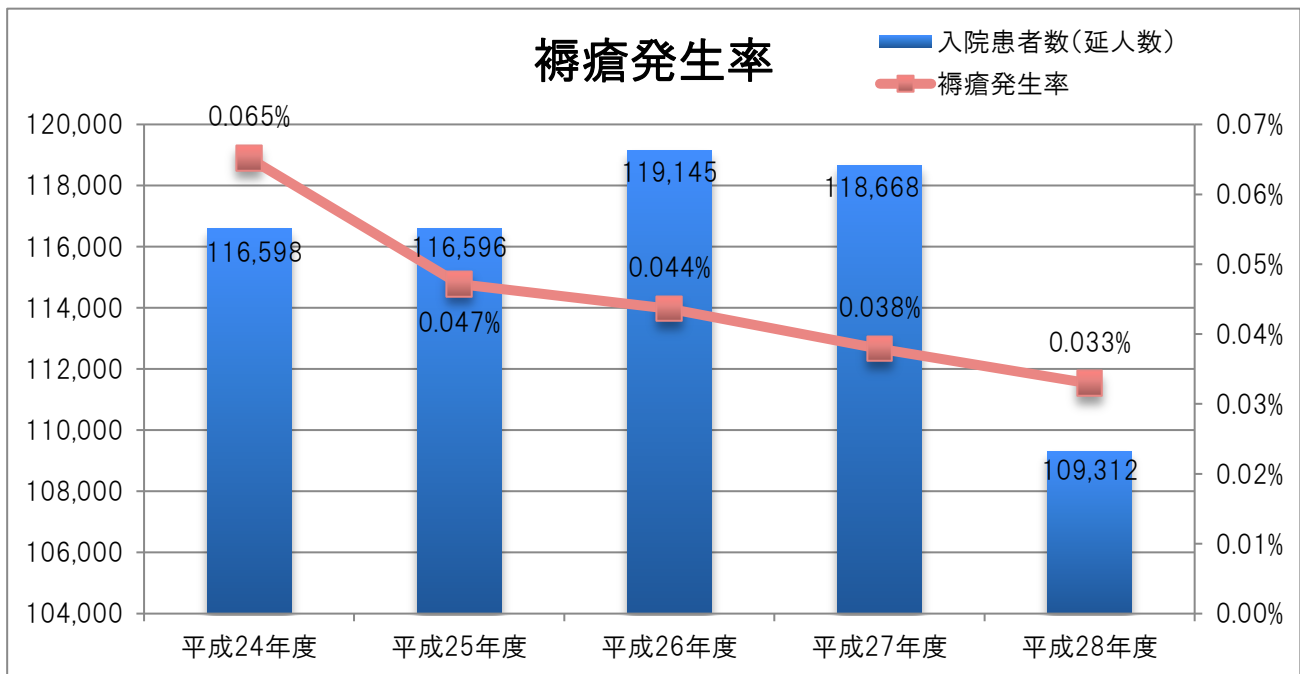
‰(パーミル):千分率(1‰ = 0.001)

損傷発生率 = レベル4※以上の転倒・転落件数 ÷ 在院患者延人数

※当院の危険度評価

区分	レベル	内容
インシデント	レベル 0	エラーや医薬品・医療器具の不具合が見られたが、患者には実施されなかった
	レベル 1	患者への実害はなかった(何らかの影響を与えた可能性は否定できない)
	レベル 2	処置や治療は行わなかった(患者観察の強化、バイタルサインの軽度変化、安全確認のための検査などの必要性は生じた)
	レベル 3a	簡単な処置や治療を要した(皮膚の縫合、鎮痛剤の投与など)
アクシデント	レベル 3b	濃厚な処置や治療を要した(バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術、入院日数の延長、外来患者の入院、骨折など)
	レベル 4a	永続的な障害や後遺症が残ったが、有意な機能障害や美容上の問題は伴わない
	レベル 4b	永続的な障害や後遺症が残り、有意な機能障害や美容上の問題を伴う
	レベル 5	死亡(原疾患の自然経過によるものを除く)

この中には、不可抗力によるもの、過失によるもの、予期せぬ事態などが含まれます。



新規褥瘡発生患者数とは、入院後に病院内において褥瘡が発生した患者数であり、入院時すでに褥瘡保有が確認された患者については除外しています。

発生率 = 新規褥瘡発生患者数 ÷ 入院患者数(延人数)

褥瘡は床ずれとも言われ、長期間病床にっていた時など体とベッド等との接触局所で血行が不全となり、壊死する状態のことです。